

Point!

❗ x と y の間に $y=ax^2$ という関係が成り立つとき、 y は x の 2 乗に比例するという。
ただし、 a は 0 でない定数で、これを比例定数という。☞

Warm Up

次の(1)~(4)について、 y を x の式で表しなさい。また、 y が x の 2 乗に比例するものはどれか、番号ですべて答えなさい。

- (1) 縦の長さが x cm、横の長さが 3 cm の長方形の面積を y cm² とする。
- (2) 1 辺が $2x$ cm の立方体の体積を y cm³ とする。
- (3) 底辺も高さも $4x$ cm である三角形の面積を y cm² とする。
- (4) 半径が $3x$ cm の円の面積を y cm² とする。

解説 (1) $y=x \times 3$

$$y=3x$$

(2) $y=(2x)^3$

$$y=8x^3$$

(3) $y=4x \times 4x \times \frac{1}{2}$

$$y=8x^2$$

(4) $y=3x \times 3x \times \pi$

$$y=9\pi x^2$$

y が x の 2 乗に比例するのは、 $y=ax^2$ の形のものなので、(3), (4)

Try

次の(1)~(5)について、 y を x の式で表しなさい。また、 y が x の 2 乗に比例するものはどれか、番号ですべて答えなさい。

- (1) 半径が x cm の円の面積を y cm² とする。
- (2) 1 辺が x cm の立方体の表面積を y cm² とする。
- (3) 1 辺が x cm の立方体の体積を y cm³ とする。
- (4) 1 辺が x cm の正方形の周の長さを y cm とする。
- (5) 底面の半径が x cm、高さが 9 cm の円錐の体積を y cm³ とする。

4 関数 $y=ax^2$

Exercise

次の(1)~(10)について、 y を x の式で表しなさい。また、 y が x の2乗に比例するものはどれか、番号ですべて答えなさい。

- (1) 1辺の長さが x cm の立方体のすべての辺の長さの和を y cm とする。
- (2) 底辺も高さも x cm である平行四辺形の面積を y cm² とする。
- (3) 縦が x cm, 横が 3 cm の長方形の周りの長さを y cm とする。
- (4) 底面の半径が x cm, 高さが 6 cm の円柱の体積を y cm³ とする。
- (5) 底面が1辺 x cm の正方形で, 高さが 9 cm の正四角錐の体積を y cm³ とする。
- (6) 縦が x cm, 面積が 24 cm² の長方形の横の長さを y cm とする。
- (7) 1辺が $2x$ cm の正方形の面積を y cm² とする。
- (8) 1辺が x cm の正五角形の周りの長さを y cm とする。
- (9) 底面が1辺 x cm の正方形で, 高さが 5 cm である正四角柱の体積を y cm³ とする。
- (10) 半径が x cm の球の体積を y cm³ とする。

Point!

① y が x の2乗に比例するとき、関数の式は $y=ax^2$ ②

Warm Up

次の問いに答えなさい。

(1) y は x の2乗に比例し、 $x=2$ のとき $y=-20$ である。次の問いに答えなさい。

- ① y を x の式で表しなさい。
- ② $x=-4$ のときの y の値を求めなさい。
- ③ $y=-180$ のときの x の値を求めなさい。

(2) 関数 $y=ax^2$ について、 x, y の関係が下の表のようになるとき、次の問いに答えなさい。

- ① この関数の式を求めなさい。
- ② 表の A にあてはまる数を求めなさい。

x	-2	...	3	...
y	24	...	A	...

解説 (1) ① 求める式を $y=ax^2$ とおく。

$y=ax^2$ に対応する x, y の値を代入し、 a の値を求める。

$$-20=a \times 2^2$$

$$\text{これを解いて、} a=-5$$

求めた a の値を $y=ax^2$ に代入して、 $y=-5x^2$

② ①で求めた式に $x=-4$ を代入する。

$$y=-5 \times (-4)^2$$

$$y=-80 \qquad \underline{y=-80}$$

③ ①で求めた式に $y=-180$ を代入して、 x の値を求める。

$$-180=-5x^2 \quad \bullet \dots \dots \dots \text{xについての2次方程式を解く}$$

$$\text{これを解いて、} x=\pm 6 \qquad \underline{x=\pm 6}$$

(2) ① x, y の値が両方わかる組を使って、関数の式を求める。

$x=-2$ のとき $y=24$ を使って、

$$24=a \times (-2)^2$$

これを解いて、 $a=6$ よって、 $y=6x^2$

② ①で求めた式に $x=3$ を代入する。

$$y=6 \times 3^2$$

$$y=54 \qquad \underline{A: 54}$$

4 関数 $y=ax^2$

Try

次の問いに答えなさい。

(1) y は x の 2 乗に比例し、 $x=4$ のとき $y=-32$ である。次の問いに答えなさい。

- ① y を x の式で表しなさい。
- ② $x=-2$ のときの y の値を求めなさい。
- ③ $y=-50$ のときの x の値を求めなさい。

(2) 関数 $y=ax^2$ について、 x, y の関係が右の表のようになるとき、次の問いに答えなさい。

x	-2	...	4	...	10
y	ア	...	48	...	イ

- ① この関数の式を求めなさい。
- ② 表の **ア**、**イ** にあてはまる数を求めなさい。

4

関数
 $y=ax^2$

Exercise

次の問いに答えなさい。

(1) y は x の 2 乗に比例し、 $x=3$ のとき $y=36$ である。次の問いに答えなさい。

- ① y を x の式で表しなさい。
- ② $x=2$ のときの y の値を求めなさい。
- ③ $y=144$ のときの x の値を求めなさい。

(2) y は x の 2 乗に比例し、 $x=-3$ のとき $y=-27$ である。次の問いに答えなさい。

- ① y を x の式で表しなさい。
- ② $x=-2$ のときの y の値を求めなさい。
- ③ $y=-30$ のときの x の値を求めなさい。

(3) 関数 $y=ax^2$ について、 x, y の関係が右の表のようになるとき、次の問いに答えなさい。

x	-2	-1	0	1	2
y	8	ア	0	イ	ウ

- ① この関数の式を求めなさい。
- ② 表の **ア**~**ウ** にあてはまる数を求めなさい。

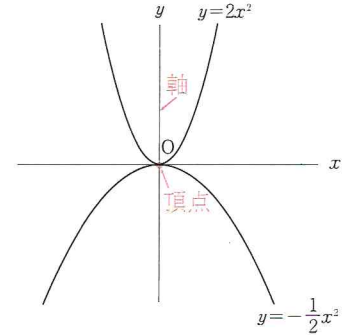
(4) 関数 $y=ax^2$ について、 x, y の関係が右の表のようになるとき、次の問いに答えなさい。

x	-2	-1	0	1	2
y	ア	イ	0	ウ	-2

- ① この関数の式を求めなさい。
- ② 表の **ア**~**ウ** にあてはまる数を求めなさい。

Point!

❗ $y=ax^2$ のグラフを 放物線 という。放物線は対称の軸をもち、それを放物線の軸といい、軸と放物線の交点を頂点という。
 $y=ax^2$ のグラフの軸は y軸 であり、頂点は 原点 である。



❗ $y=ax^2$ のグラフの特徴は、原点 を通り、y軸 について対称な曲線である。☺

❗ $y=ax^2$ のグラフをかく手順

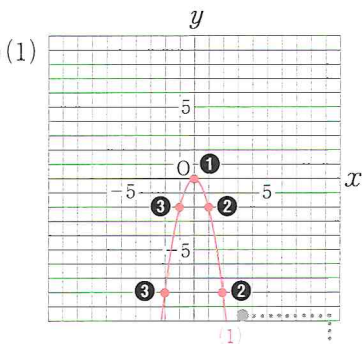
- ① 原点 に点をとる。
- ② $x=1, x=2, x=3$, ...を式に代入して y の値を求め、点をとる。(y が分数になる点はとらない)
- ③ ②の点と y軸について対称な点 をとる。
- ④ 点をなめらかな曲線でつなぎ、グラフ用紙の端までのばす。
- ⑤ グラフのそばに問題番号をつける。☺

Warm Up

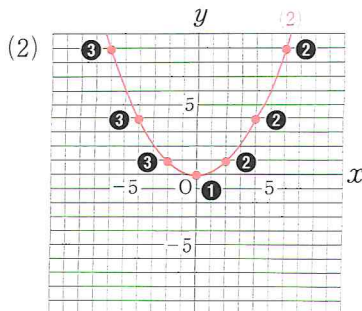
次の関数のグラフをかきなさい。

- (1) $y=-2x^2$ (2) $y=\frac{1}{4}x^2$

解説



$x=3$ の線とぶつからないように注意する



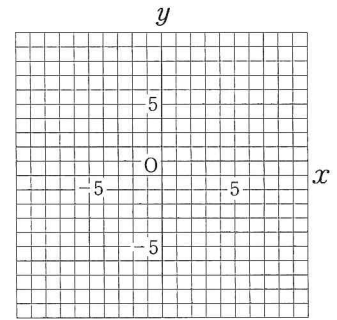
- ① 原点に点をとる。
- ② $x=1, x=2, x=3, \dots$ を式に代入して y の値を求め、点をとる。
- ③ ②の点と y 軸について対称な点をとる。
- ④ 点をなめらかな曲線でつなぎ、グラフ用紙の端までのばす。
- ⑤ グラフのそばに問題番号をつける。

- ① 原点に点をとる。
- ② $x=1, x=2, x=3, \dots$ を式に代入して y の値を求め、点をとる。(y が分数になる点はとらない)
- ③ ②の点と y 軸について対称な点をとる。
- ④ 点をなめらかな曲線でつなぎ、グラフ用紙の端までのばす。
- ⑤ グラフのそばに問題番号をつける。

Try

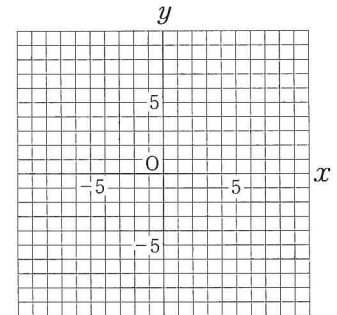
次の問いに答えなさい。

- (1) 関数 $y=x^2$ のグラフをかきなさい。 グラフページ



- (2) 関数 $y=-\frac{1}{2}x^2$ について、次の問いに答えなさい。

- ① グラフをかきなさい。 グラフページ
 ② x 座標が -10 である座標を答えなさい。
 ③ y 座標が -16 である座標をすべて答えなさい。

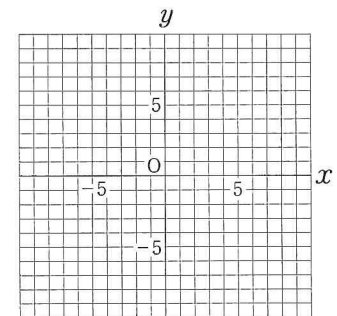


Exercise

次の問いに答えなさい。

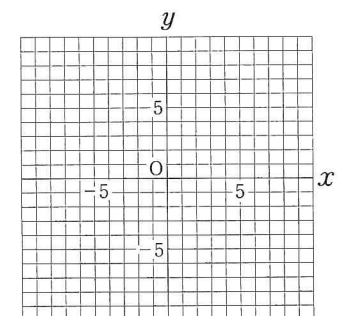
- (1) 次の関数のグラフをかきなさい。 グラフページ

- ① $y=2x^2$
 ② $y=-\frac{1}{4}x^2$



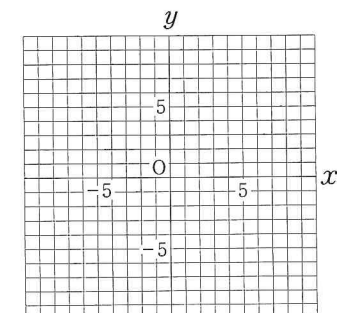
- (2) 関数 $y=-x^2$ について、次の問いに答えなさい。

- ① グラフをかきなさい。 グラフページ
 ② x 座標が $-\frac{1}{2}$ である座標を答えなさい。
 ③ y 座標が -20 である座標をすべて答えなさい。



- (3) 関数 $y=\frac{1}{2}x^2$ について、次の問いに答えなさい。

- ① グラフをかきなさい。 グラフページ
 ② x 座標が -8 である座標を答えなさい。
 ③ y 座標が 12 である座標をすべて答えなさい。



- (4) 次の()にあてはまることばを書きなさい。

- ・ $y=ax^2$ のグラフを(①)といい、グラフの軸は(②)であり、頂点は(③)である。
 ・ $y=ax^2$ のグラフの特徴は、(④)を通り、(⑤)について対称な曲線である。

4-4

$y=ax^2$ のグラフ②

Point!

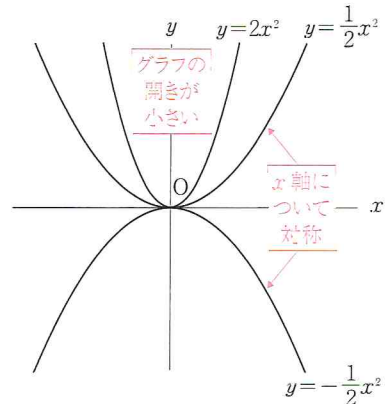
❗ 放物線の式を求める問題は、グラフが 通る点の座標 から対応する x, y の値を求め、**4-2**の方法で式を求める。

❗ $y=ax^2$ のグラフの性質

・ a の絶対値が大きいほど、グラフの開きが 小さく なる。

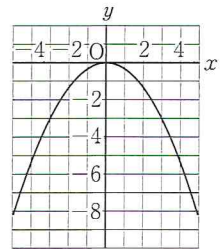
〈例〉 $y=2x^2$ と $y=\frac{1}{2}x^2$ では、 $y=2x^2$ のほうがグラフの開きが小さい。

・ a の絶対値が等しく異符号のグラフは、 x 軸について対称 になる。☺



Warm Up

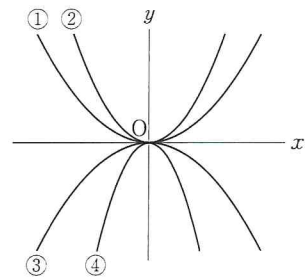
(1) 右の図のグラフの式を求めなさい。



(2) 右の図の①～④は下のア～エの関数のグラフを示したものである。

①～④は、それぞれどの関数のグラフか記号で答えなさい。

ア $y=-\frac{1}{3}x^2$ イ $y=\frac{1}{2}x^2$ ウ $y=-2x^2$ エ $y=\frac{1}{3}x^2$

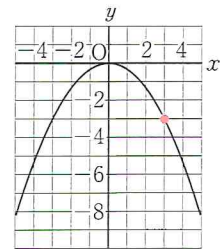


解説 (1) グラフは点(3, -3)を通るので、

$x=3, y=-3$ を $y=ax^2$ に代入すると、

$$-3=a \times 3^2$$

これを解いて、 $a=-\frac{1}{3}$ よって、 $y=-\frac{1}{3}x^2$



(2) グラフの開き方に注目する。

①と②は上に開いているので、 $a>0$ だとわかる。

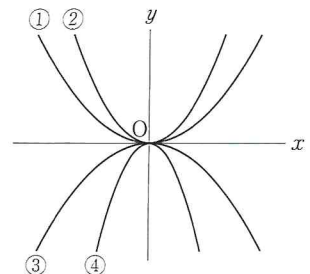
②のほうが①よりグラフの開きが小さいので、②のほうが a の絶対値が大きい。

よって、①はエ、②はイ

③と④は下に開いているので、 $a<0$ だとわかる。④のほうが③よりグラフの開きが小さいので、④のほうが a の絶対値が大きい。

よって、③はア、④はウ

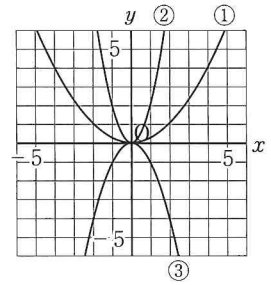
① エ ② イ ③ ア ④ ウ



4
関数
 $y=ax^2$

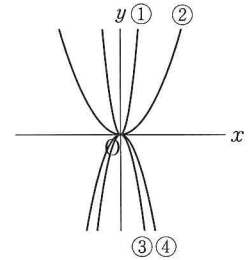
Try

(1) 右の図の①～③のグラフの式を求めなさい。



(2) 右の図の①～④は下のア～エの関数のグラフを示したものである。①～④は、それぞれどの関数のグラフか記号で答えなさい。

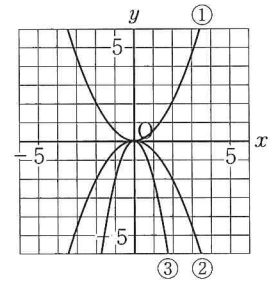
ア $y = \frac{1}{4}x^2$ イ $y = 3x^2$ ウ $y = -\frac{3}{2}x^2$ エ $y = -\frac{3}{4}x^2$



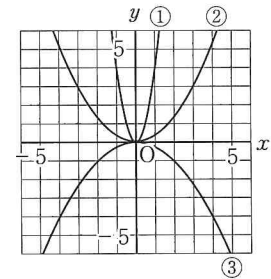
Exercise

次の問いに答えなさい。

(1) 右の図の①～③のグラフの式を求めなさい。

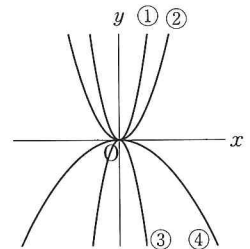


(2) 右の図の①～③のグラフの式を求めなさい。



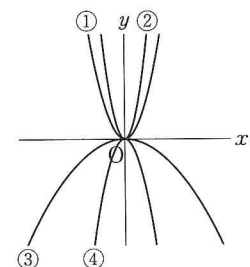
(3) 右の図の①～④は下のア～エの関数のグラフを示したものである。①～④は、それぞれどの関数のグラフか記号で答えなさい。

ア $y = x^2$ イ $y = 3x^2$ ウ $y = -4x^2$ エ $y = -\frac{1}{4}x^2$



(4) 右の図の①～④は下のア～エの関数のグラフを示したものである。①～④は、それぞれどの関数のグラフか記号で答えなさい。

ア $y = \frac{4}{3}x^2$ イ $y = -2x^2$ ウ $y = 3x^2$ エ $y = -\frac{1}{6}x^2$



(5) 次の()にあてはまることばを書きなさい。

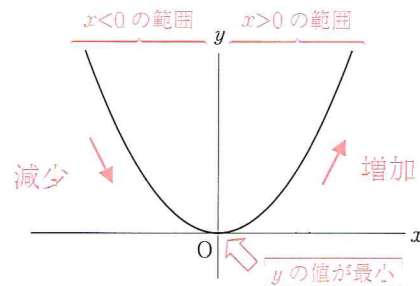
$y=ax^2$ のグラフは、 a の絶対値が大きいくほど、グラフの開きが(①)なる。

また、 a の絶対値が等しく異符号のグラフは、(②)について対称になる。

Point!

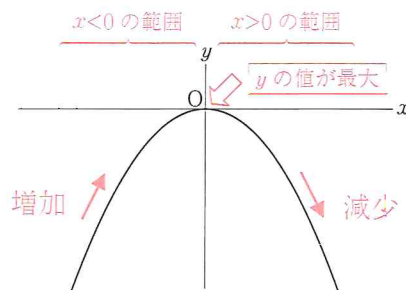
❗ $a>0$ のときの $y=ax^2$ のグラフの性質

- ・グラフが 上 に開く。
- ・ x の値が増加すると y の値は、
 - $\left\{ \begin{array}{l} x < 0 \text{ の範囲で } \underline{\text{減少}} \text{ する。} \\ x > 0 \text{ の範囲で } \underline{\text{増加}} \text{ する。} \end{array} \right.$
- ・ y の値は、 $x=0$ のとき、最小になる。
- ・ x がどんな値をとっても、 $y \geq 0$ である。☺



❗ $a<0$ のときの $y=ax^2$ のグラフの性質

- ・グラフが 下 に開く。
- ・ x の値が増加すると y の値は、
 - $\left\{ \begin{array}{l} x < 0 \text{ の範囲で } \underline{\text{増加}} \text{ する。} \\ x > 0 \text{ の範囲で } \underline{\text{減少}} \text{ する。} \end{array} \right.$
- ・ y の値は、 $x=0$ のとき、最大になる。
- ・ x がどんな値をとっても、 $y \leq 0$ である。☺



❗ グラフの性質についての問題は、必ず グラフをかいて 考える。☺

Warm Up

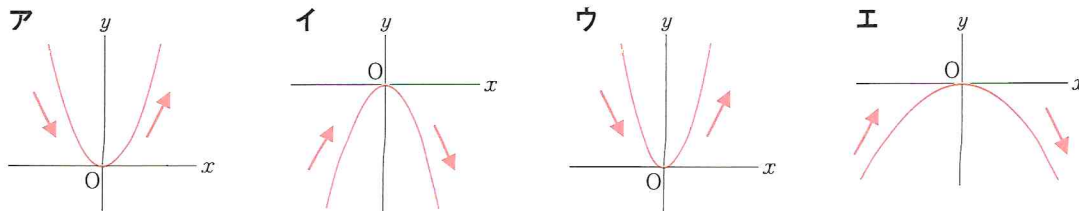
次の関数について、下の問いにあてはまるものをすべて選び、記号で答えなさい。

- ア $y=x^2$ イ $y=-x^2$ ウ $y=2x^2$ エ $y=-\frac{1}{2}x^2$

- (1) グラフの開き方がもっとも小さいものを答えなさい。
- (2) $x>0$ の範囲で、 x の値が増加すると y の値が増加するものを答えなさい。
- (3) $x=0$ で y の値が最大になるものを答えなさい。
- (4) x 軸について対称になるのは、どれとどれか答えなさい。

解説 必ずグラフをかいて考える。

・ x 軸、 y 軸、原点と、上に開くか下に開くかがわかればよい
・増加、減少を表す矢印もかく



- (1) a の絶対値が大きいほど、グラフの開きが小さくなるので、ウ
- (2) グラフの y 軸より右側を見て、増加しているものを選ぶ。ア, ウ
- (3) グラフより、イ, エ
- (4) a の絶対値が等しいものを選ぶ。アとイ

Try

次の関数について、下の問いにあてはまるものをすべて選び、記号で答えなさい。

ア $y=x^2$ イ $y=-2x^2$ ウ $y=-3x^2$ エ $y=\frac{1}{3}x^2$ オ $y=-\frac{1}{2}x^2$ カ $y=-\frac{1}{3}x^2$

- (1) グラフが下に開いた放物線になるものを答えなさい。
- (2) (1)の中でグラフの開き方がもっとも大きいものを答えなさい。
- (3) $x < 0$ の範囲で、 x の値が増加すると y の値が増加するものを答えなさい。
- (4) $x=0$ で y の値が最小になるものを答えなさい。
- (5) x 軸について対称になるのは、どれとどれか答えなさい。

Exercise

次の問いに答えなさい。

(1) 次の関数について、下の問いにあてはまるものをすべて選び、記号で答えなさい。

ア $y=2x^2$ イ $y=4x^2$ ウ $y=-2x^2$ エ $y=-7x^2$ オ $y=-\frac{1}{4}x^2$ カ $y=\frac{2}{3}x^2$

- ① グラフが上に開いた放物線になるものを答えなさい。
- ② ①の中でグラフの開き方がもっとも大きいものを答えなさい。
- ③ $x < 0$ の範囲で、 x の値が増加すると y の値が増加するものを答えなさい。
- ④ $x=0$ で y の値が最大になるものを答えなさい。
- ⑤ x 軸について対称になるのは、どれとどれか答えなさい。

(2) 次の関数について、下の問いにあてはまるものをすべて選び、記号で答えなさい。

ア $y=\frac{1}{4}x^2$ イ $y=-5x^2$ ウ $y=3x^2$ エ $y=-\frac{4}{3}x^2$ オ $y=5x^2$ カ $y=\frac{3}{2}x^2$

- ① グラフが下に開いた放物線になるものを答えなさい。
- ② ①の中でグラフの開き方がもっとも小さいものを答えなさい。
- ③ $x > 0$ の範囲で、 x の値が増加すると y の値が減少するものを答えなさい。
- ④ $x=0$ で y の値が最小になるものを答えなさい。
- ⑤ x 軸について対称になるのは、どれとどれか答えなさい。

(3) 次の()にあてはまることばを書きなさい。

- ・ $y=ax^2$ のグラフは、 $a > 0$ のとき、(①)に開いたグラフで、 x の値が増加すると、 $x < 0$ の範囲では y の値は(②)し、 $x > 0$ の範囲では y の値は(③)する。
- ・ $y=ax^2$ のグラフは、 $a < 0$ のとき、(④)に開いたグラフで、 x の値が増加すると、 $x < 0$ の範囲では y の値は(⑤)し、 $x > 0$ の範囲では y の値は(⑥)する。

4-6 変域

Point!

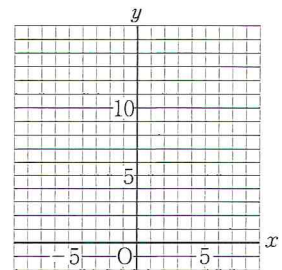
❗ y の変域についての問題は、グラフをかいて 考える。

- ① x 軸, y 軸, 原点 O をかく。
- ② 放物線をうすい線でかく。
- ③ x の変域の両端 に対応する点を取り, y 座標を求めてかき入れる。
- ④ とった点の間を太線でかく。☺

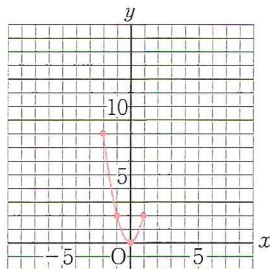
Warm Up

次の問いに答えなさい。

- (1) $y=2x^2$ ($-2 \leq x \leq 1$) のグラフをかき, y の変域を求めなさい。
- (2) 関数 $y=-x^2$ について, x の変域が $-2 \leq x \leq 3$ のとき, y の変域を求めなさい。
- ★ (3) $y=ax^2$ で, x の変域が $-2 \leq x \leq 3$ のとき, y の変域が $-6 \leq y \leq 0$ である。
 a の値を求めなさい。



解説 (1)



$-2 \leq x \leq 1$ なので,
 $x = -2, -1, 0, 1$ のときの点を取り,
なめらかな曲線でつなぐ。

グラフから,

y のもっとも大きい値は 8

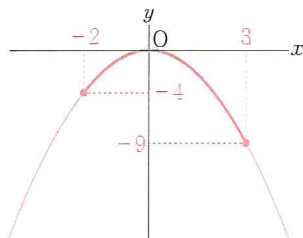
y のもっとも小さい値は 0

とわかるので, $0 \leq y \leq 8$

原点がもっとも小さい

小さい値 $\leq y \leq$ 大きい値

(2) グラフは下のようになる。



グラフから,

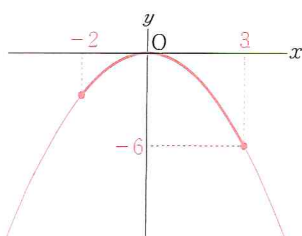
y のもっとも小さい値は -9

y のもっとも大きい値は 0

とわかるので, $-9 \leq y \leq 0$

両端の値にならない
ことに注意

(3) y の変域が $-6 \leq y \leq 0$ なので, 下に開くグラフをかいて考える。



$x=3$ のとき y がもっとも小さくなるので, $y=-6$

$x=3, y=-6$ を $y=ax^2$ に代入すると,

$$-6 = a \times 3^2$$

これを解いて, $a = -\frac{2}{3}$

Try

次の問いに答えなさい。

(1) 次の関数のグラフをかき、 y の変域を求めなさい。 グラフページ

① $y=x^2$ ($1 \leq x \leq 3$) ② $y=-\frac{1}{2}x^2$ ($-2 \leq x \leq 4$)

(2) 関数 $y=-\frac{1}{2}x^2$ について、 x の変域が次のとき、 y の変域を求めなさい。

① $2 \leq x \leq 8$ ② $-4 \leq x \leq -2$ ③ $-6 \leq x \leq 2$

★(3) $y=ax^2$ で、 x の変域が $-6 \leq x \leq 3$ のとき、 y の変域が $0 \leq y \leq 12$ である。 a の値を求めなさい。

Exercise

次の問いに答えなさい。

(1) 次の関数のグラフをかき、 y の変域を求めなさい。 グラフページ

① $y=x^2$ ($-1 \leq x \leq 2$) ② $y=-\frac{1}{4}x^2$ ($-6 \leq x \leq -2$)

(2) 次の関数のグラフをかき、 y の変域を求めなさい。 グラフページ

① $y=-x^2$ ($-2 \leq x \leq 3$) ② $y=\frac{1}{2}x^2$ ($-2 \leq x \leq 4$)

(3) 関数 $y=3x^2$ について、 x の変域が次のとき、 y の変域を求めなさい。

① $1 \leq x \leq 2$ ② $-3 \leq x \leq -1$ ③ $-2 \leq x \leq 2$

(4) 関数 $y=-\frac{1}{2}x^2$ について、 x の変域が次のとき、 y の変域を求めなさい。

① $2 \leq x \leq 4$ ② $-3 \leq x \leq -1$ ③ $-6 \leq x \leq 4$

★(5) $y=ax^2$ で、 x の変域が $-4 \leq x \leq 3$ のとき、 y の変域が $0 \leq y \leq 8$ である。 a の値を求めなさい。

★(6) $y=ax^2$ で、 x の変域が $-2 \leq x \leq 3$ のとき、 y の変域が $-18 \leq y \leq 0$ である。 a の値を求めなさい。

Point!

❗ $y=ax^2$ において x の値が x_1 から x_2 まで増加するとき、変化の割合 = $a(x_1+x_2)$

❗ 1 次関数の変化の割合は一定で 傾き に等しい。☞

$$y = ax + b$$

↑
傾き

Warm Up

次の問いに答えなさい。

- (1) 関数 $y=4x^2$ について、 x の値が -6 から -3 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。
- (2) 関数 $y=2x^2$ について、 x の値が p から $p+3$ まで増加するときの変化の割合は 18 である。 p の値を求めなさい。
- (3) 2 つの関数 $y=ax^2$ と $y=-2x+5$ について、 x の値が -1 から 5 まで増加するとき、変化の割合が等しくなる。このとき、 a の値を求めなさい。

解説 (1) $y=4x^2$ で、 x は -6 から -3 まで増加しているので、

$$\begin{aligned} \text{変化の割合} &= a(x_1+x_2) \\ &= 4\{(-6) + (-3)\} \quad \text{☞ } a=4, x_1=-6, x_2=-3 \\ &= 4 \times (-9) \\ &= -36 \quad \underline{-36} \end{aligned}$$

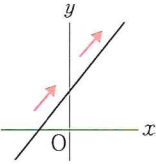
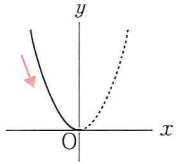
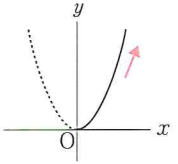
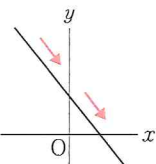
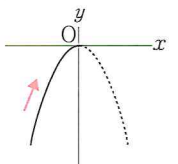
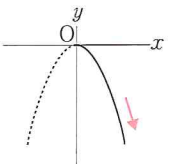
(2) 変化の割合 $= a(x_1+x_2)$
 $18 = 2\{p + (p+3)\}$ ☞ 変化の割合 $= 18, a=2, x_1=p, x_2=p+3$
 これを解いて、 $\underline{p=3}$

(3) $y=-2x+5$ の変化の割合は -2 だから、☞ 傾き -2
 $y=ax^2$ について、 x の値が -1 から 5 まで増加するときの変化の割合が -2
 変化の割合 $= a(x_1+x_2)$
 $-2 = a\{(-1) + 5\}$ ☞ 変化の割合 $= -2, x_1=-1, x_2=5$
 これを解いて、 $\underline{a = -\frac{1}{2}}$

4
関数
 $y=ax^2$

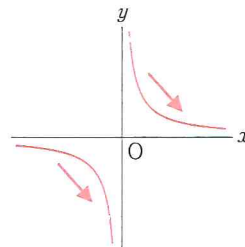
Point!

❗ $y=ax+b$ と $y=ax^2$ の特徴のまとめ

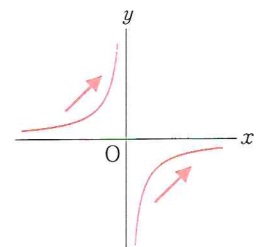
		$y=ax+b$	$y=ax^2$	
グラフの形		<u>直線</u>	<u>放物線</u>	
xの値が増加したときのyの値の変化	$a>0$ のとき	<u>常に増加</u> 	<u>$x<0$では減少</u> 	<u>$x>0$では増加</u> 
	$a<0$ のとき	<u>常に減少</u> 	<u>$x<0$では増加</u> 	<u>$x>0$では減少</u> 
変化の割合		<u>一定でaに等しい</u>	<u>一定ではない</u>	

❗ 反比例 $y=\frac{a}{x}$ のグラフは双曲線になる。
反比例の変化の割合は 一定ではない。

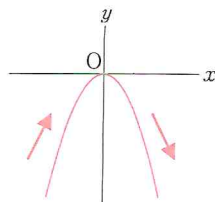
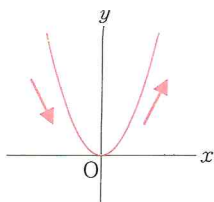
$a>0$ のとき



$a<0$ のとき



❗ グラフの性質についての問題は、必ず グラフをかいて 考える。



・x軸、y軸、原点と、グラフの形がわかればよい
・増加、減少を表す矢印もかく

Warm Up

下のア～カの6つの関数について、次の(1)～(4)にあてはまるものをすべて選び、記号で答えなさい。

ア $y=-2x^2$

イ $y=2x$

ウ $y=-\frac{1}{2}x^2$

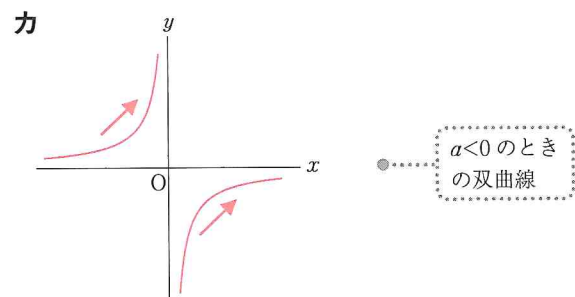
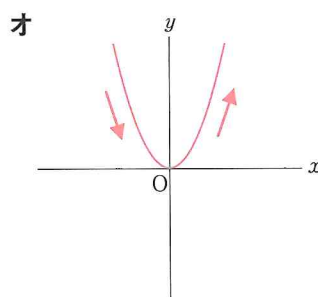
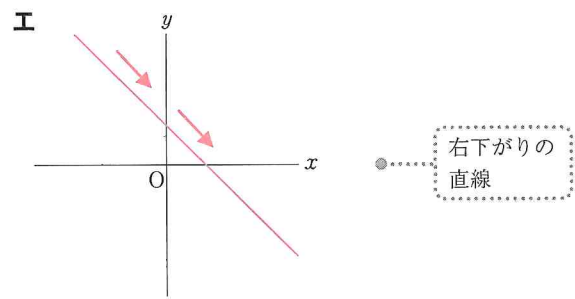
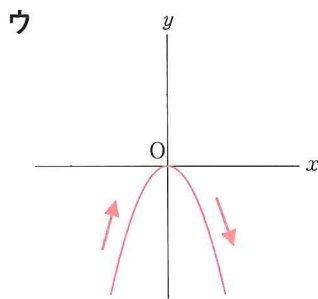
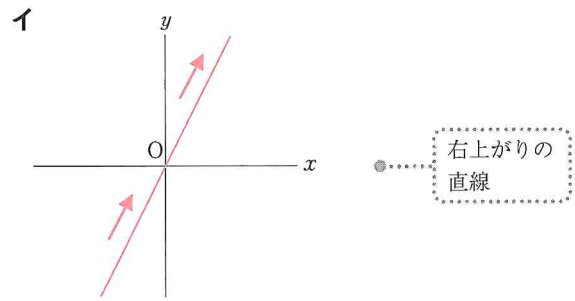
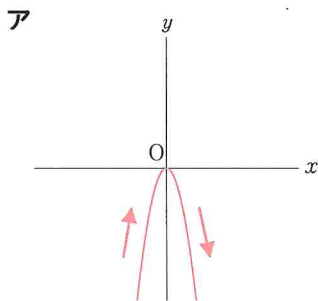
エ $y=-x+3$

オ $y=\frac{1}{2}x^2$

カ $y=-\frac{8}{x}$

- (1) グラフが放物線になるもの
- (2) $x < 0$ のとき、 x が増加すると y も増加するもの
- (3) $x=0$ のとき、 y が最小値をとるもの
- (4) 変化の割合が一定であるもの

解説 必ずグラフをかいて考える。

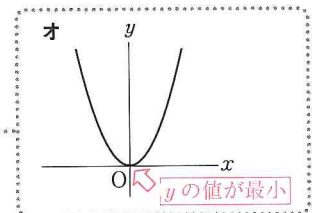


(1) ア, ウ, オ

(2) グラフの y 軸より左側を見て、増加しているものを選ぶ。

ア, イ, ウ, カ

(3) グラフより、オ



(4) 変化の割合が一定なのは、 $y=ax+b$ の形のものなので、イ, エ

Try

下のア～カの6つの関数について、次の(1)～(4)にあてはまるものをすべて選び、記号で答えなさい。

ア $y=-x^2$

イ $y=4x$

ウ $y=x^2$

エ $y=-x+7$

オ $y=\frac{8}{x}$

カ $y=-\frac{1}{5}x^2$

- (1) グラフが直線になるもの
- (2) $x<0$ のとき、 x の値が増加すると y の値が減少するもの
- (3) $x=0$ のとき、 y が最大値0をとるもの
- (4) 変化の割合が一定のもの

Exercise

次の問いに答えなさい。

(1) 下のア～カの6つの関数について、次の①～④にあてはまるものをすべて選び、記号で答えなさい。

ア $y=3x^2$

イ $y=2x^2$

ウ $y=5x+1$

エ $y=-\frac{5}{x}$

オ $y=-3x^2$

カ $y=-3x$

- ① グラフが放物線で、下に開いた形のもの
- ② $x<0$ で、 x の値が増加すると y の値も増加するもの
- ③ $x=0$ のとき、 y が最小値0をとるもの
- ④ 変化の割合が一定でないもの

(2) 下のア～カの6つの関数について、次の①～④にあてはまるものをすべて選び、記号で答えなさい。

ア $y=6x$

イ $y=\frac{4}{x}$

ウ $y=-2x-1$

エ $y=3x^2$

オ $y=-x^2$

カ $y=-3x^2$

- ① グラフが曲線になるもの
- ② $x>0$ で、 x の値が増加するとき y の値も増加するもの
- ③ $x=0$ のとき、 y が最大値をとるもの
- ④ 変化の割合が一定のもの

(3) 下の表は、 $y=ax+b$ と $y=ax^2$ の特徴をまとめたものである。表を完成させなさい。

		$y=ax+b$	$y=ax^2$
グラフの形		①	②
x の値が増加したときの y の値の変化	$a>0$ のとき	③	④
	$a<0$ のとき	⑤	⑥
変化の割合		⑦	⑧

Point!

❗ y は x の 2 乗に比例するとき、関数の式は $y=ax^2$

❗ 平均の速さ = 変化の割合

変化の割合 = $a(x_1+x_2)$

Warm Up

物を落とすとき、落ち始めてから x 秒間に y m 落ちるとすると、 y は x の 2 乗に比例する。落ち始めてから 3 秒間で 45 m 落ちるとき、次の問いに答えなさい。

- (1) y を x の式で表しなさい。
- (2) 落ち始めてから 8 秒間では何 m 落ちるか求めなさい。
- (3) 80 m の高さから物を落とすとき、地面に着くまでに何秒間かかるか求めなさい。
- (4) 落ち始めてから 3 秒後から 4 秒後までの平均の速さを求めなさい。

解説 (1) y は x の 2 乗に比例するので、

$x=3, y=45$ を $y=ax^2$ に代入する。
 $45=a \times 3^2$ これを解いて、 $a=5$
 よって、 $y=5x^2$

x, y のどちらに代入するかは、単位に注目する
 3 秒間 $\rightarrow x$ 秒間
 45 m $\rightarrow y$ m

(2) (1) で求めた式に $x=8$ を代入する。

$y=5 \times 8^2 = 320$ 320 m

x, y のどちらに代入するかは、単位に注目する
 8 秒間 $\rightarrow x$ 秒間

(3) (1) で求めた式に $y=80$ を代入する。

$80=5x^2$ これを解いて、 $x=\pm 4$ $x>0$ より、 $x=4$
4 秒間

x, y のどちらに代入するかは、単位に注目する
 80 m $\rightarrow y$ m

x は時間なので、マイナスにはならない

(4) 平均の速さ = 変化の割合 なので、 x の値が 3 から 4 まで変化したときの変化の割合を求める。

変化の割合 = $a(x_1+x_2)$ に $a=5, x_1=3, x_2=4$ を代入すると、
 変化の割合 = $5(3+4) = 35$

35 m/s (秒速 35 m) * 秒速 35 m を 35 m/s と書くことがある。

Try

物を落とすとき、落ち始めてから x 秒間に落ちる距離を y m とすると、 y は x の 2 乗に比例する。20 m の高さから物を落とすと、地面に着くまでに 2 秒間かかった。次の問いに答えなさい。

- (1) y を x の式で表しなさい。
- (2) 落ち始めてから 5 秒間では何 m 落ちるか求めなさい。
- (3) 180 m の高さから物を落とすとき、地面に着くまでに何秒間かかるか求めなさい。
- (4) 落ち始めてから 1 秒後から 5 秒後までの平均の速さを求めなさい。

Exercise

次の問いに答えなさい。

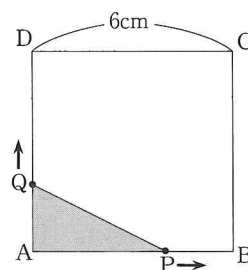
- (1) 高い所から物を自然に落とすとき、落ち始めてから x 秒間に落ちる距離を y m とすると、 y は x の 2 乗に比例し、落ち始めてから 5 秒間では 125 m 落ちる。次の問いに答えなさい。
 - ① y を x の式で表しなさい。
 - ② 落ち始めてから 2 秒間では何 m 落ちるか求めなさい。
 - ③ 500 m の高さから物を自然に落とすとき、地面に着くまで何秒間かかるか求めなさい。
 - ④ 落ち始めてから 2 秒後から 4 秒後までの平均の速さを求めなさい。
- (2) ある斜面でボールを転がすとき、ボールが転がり始めてから x 秒間に転がる距離を y m とすると、 $y=ax^2$ の式で表される。転がり始めてから 2 秒間に転がる距離をはかったところ、6 m になった。次の問いに答えなさい。
 - ① y を x の式で表しなさい。
 - ② 転がり始めてから 4 秒間に転がる距離を求めなさい。
 - ③ 転がり始めてから 3 秒後から 6 秒後までの平均の速さを求めなさい。
- (3) 物を落とすとき落ち始めてから x 秒間に落ちる距離を y m とすると、 $y=5x^2$ という関係がある。次の問いに答えなさい。
 - ① 125 m の高さから物を落とすとき、地面に着くまでに何秒間かかるか求めなさい。
 - ② 落ち始めてから 2 秒後から 8 秒後までの平均の速さを求めなさい。

Point!

❗ 点が動く問題は、問題に合わせて点を移動させた図をかいて考える。

Warm Up

右の図のような1辺6cmの正方形ABCDがある。点Pは、秒速2cmで周上をAからBを通ってCまで動く。点Qは、点Pと同時に出発して、秒速1cmで周上をAからDまで動く。点P、QがAを出発してからx秒後の△APQの面積を $y\text{cm}^2$ として、次の問いに答えなさい。



- (1) 点Pが辺AB上にあるとき、 y を x の式で表しなさい。また、 x の変域も書きなさい。
- (2) 点Pが辺BC上にあるとき、 y を x の式で表しなさい。また、 x の変域も書きなさい。
- (3) x と y の関係をグラフに表しなさい。

解説 (1) 点Pが辺AB上にあるとき、右の図ようになる。

点Pは秒速2cmで動くので、 $AP=2x\text{cm}$

点Qは秒速1cmで動くので、 $AQ=x\text{cm}$

よって、 $y=2x \times x \times \frac{1}{2}$

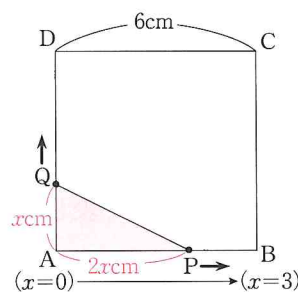
$$y=x^2$$

また、点PがAにあるのは0秒後、

点PがBにあるのは3秒後なので、

x の変域は、 $0 \leq x \leq 3$

点Pが両端にあるときの時間を考える



(2) 点Pが辺BC上にあるとき、右の図ようになる。

点Qは秒速1cmで動くので、 $AQ=x\text{cm}$

高さは6cmであるから、

$$y=x \times 6 \times \frac{1}{2}$$

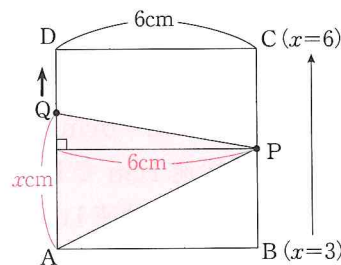
$$y=3x$$

また、点PがBにあるのは3秒後、

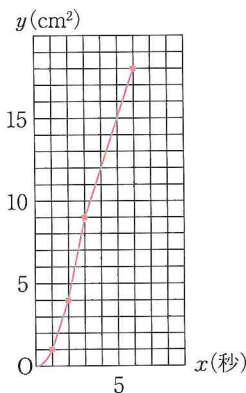
Cにあるのは6秒後なので、

x の変域は、 $3 \leq x \leq 6$

点Pが両端にあるときの時間を考える



- (3) (1), (2)より、 $y=x^2$ ($0 \leq x \leq 3$),
 $y=3x$ ($3 \leq x \leq 6$)のグラフをかく。



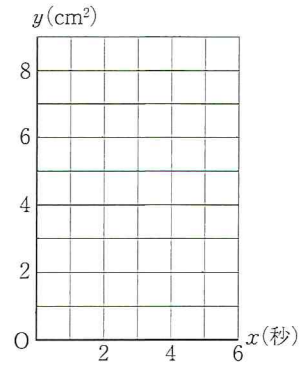
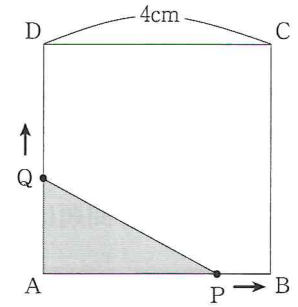
Try

右の図の正方形で、点P、Qは頂点Aを同時に出発し、点Pは辺AB、BC上を通過してCまで秒速2cmで動く。また、点Qは辺AD上をDまで秒速1cmで動く。点P、QがAを出発してから x 秒後の $\triangle APQ$ の面積を $y\text{cm}^2$ として、次の問いに答えなさい。

(1) 点Pが辺AB上を動くとき、 y を x の式で表しなさい。また、そのときの x の変域も書きなさい。

(2) 点Pが辺BC上を動くとき、 y を x の式で表しなさい。また、そのときの x の変域も書きなさい。

(3) 点PがAを出発してからCに着くまでの x と y の関係をグラフに表しなさい。 作図ページ

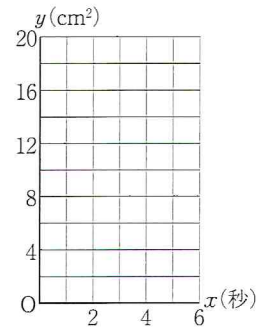
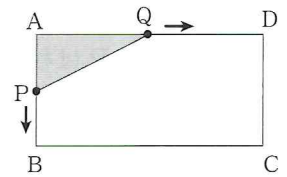


Exercise

次の問いに答えなさい。

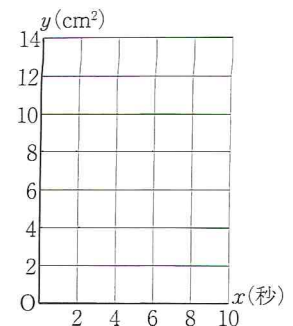
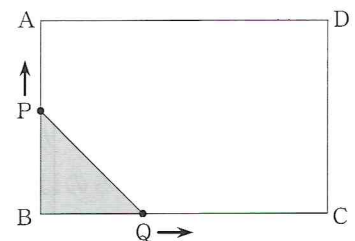
(1) $AB=4\text{cm}$, $BC=8\text{cm}$ の長方形 ABCD がある。点Pは、辺AB上を秒速1cmでAからBまで動き、点Qは辺AD上を秒速2cmでAからDまで動く。2点P、Qが同時にAを出発してから x 秒後の $\triangle APQ$ の面積を $y\text{cm}^2$ とするとき、次の問いに答えなさい。

- ① y を x の式で表しなさい。また、 x の変域も求めなさい。
- ② 点P、Qが点Aを出発して3秒後の $\triangle APQ$ の面積を求めなさい。
- ③ x と y の関係をグラフに表しなさい。 作図ページ



(2) $AB=4\text{cm}$, $BC=6\text{cm}$ の長方形 ABCD がある。点Pは辺BA、AD上を秒速1cmでBからAを通過して、Dに向かう。また、点Qは辺BC上を秒速1cmでBからCまで動く。点QがCに着くと、点P、Qは同時に止まる。2点P、Qが同時にBを出発してから x 秒後の $\triangle PBQ$ の面積を $y\text{cm}^2$ とするとき、次の問いに答えなさい。

- ① 点Pが辺AB上にあるとき、 y を x の式で表しなさい。また、 x の変域も書きなさい。
- ② 点Pが辺AD上にあるとき、 y を x の式で表しなさい。また、 x の変域も書きなさい。
- ③ 点P、Qが出発してから、点QがCに着くまでの x と y の関係をグラフに表しなさい。 作図ページ



4 関数 $y=ax^2$

Point!

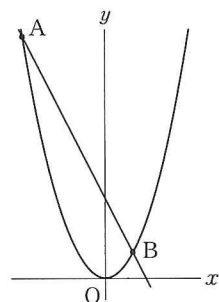
- ❗ グラフの問題では、わかっている式や座標を図に書き入れて考える。
また、途中でわかった式や座標も図に書き入れる。
- ❗ グラフの式を求めるときは、通る点の座標 を使う。
 - ・放物線 → $y=ax^2$ に通る **1点**の座標を代入して a の方程式をつくり、解く。
 - ・直線 → $y=ax+b$ に通る **2点**の座標を代入して a と b の 連立方程式 をつくり、解く。②
- ❗ 2点 (a, b) , (c, d) を結ぶ線分の midpoint の座標は $(\frac{a+c}{2}, \frac{b+d}{2})$ で求められる。③

x座標, y座標をそれぞれたして2でわる

Warm Up

右の図のように、関数 $y=ax^2$ のグラフ上に2点 A, B がある。点 A の座標は $(-6, 18)$ で、点 B の x 座標は 2 である。次の問いに答えなさい。

- (1) a の値を求めなさい。
- (2) 点 B の y 座標を求めなさい。
- (3) 直線 AB の式を求めなさい。
- ❗ (4) $\triangle AOB$ の面積を求めなさい。
- ❗ (5) 原点 O を通り、 $\triangle AOB$ の面積を 2 等分する直線の式を求めなさい。



解説 まず、わかっている式や座標を図に書き入れる。

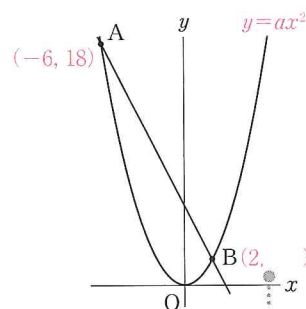
- (1) 放物線は、点 A $(-6, 18)$ を通るので、
 $y=ax^2$ に $x=-6$, $y=18$ を代入して、
 $18=a \times (-6)^2$ これを解いて、 $a=\frac{1}{2}$

放物線
→ 通る 1 点を代入
図の $y=ax^2$ の a を $\frac{1}{2}$ に書きかえる

- (2) B は放物線上の点なので、 $y=\frac{1}{2}x^2$ に $x=2$ を代入して、

$$y = \frac{1}{2} \times 2^2 = 2$$

よって、点 B の y 座標は 2



x座標だけわかっているので、y座標は何も書かなくてよい

- (3) 2点 A $(-6, 18)$, B $(2, 2)$ を通る直線の式を求めればよいので、

$$y=ax+b \text{ に } \begin{cases} x=-6, y=18 \\ x=2, y=2 \end{cases} \text{ を代入すると, } \begin{cases} 18=-6a+b \\ 2=2a+b \end{cases}$$

これを解いて、 $a=-2$, $b=6$ よって、 $y=-2x+6$

直線
→ 通る 2 点を代入

図に書き入れる

(4) 直線 AB と y 軸との交点を C とすると,

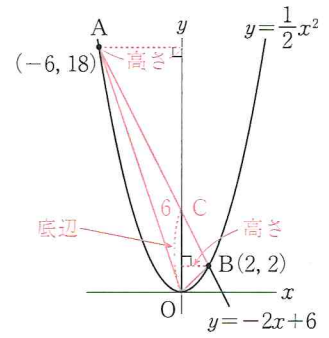
$C(0, 6)$ ● 直線 AB の切片は 6

$\triangle AOB = \triangle AOC + \triangle BOC$ なので,

$\triangle AOC = 6 \times 6 \times \frac{1}{2} = 18$ ● 底辺を OC とすると底辺 6, 高さ 6

$\triangle BOC = 6 \times 2 \times \frac{1}{2} = 6$ ● 底辺を OC とすると底辺 6, 高さ 2

よって, $\triangle AOB = 18 + 6 = 24$ 24

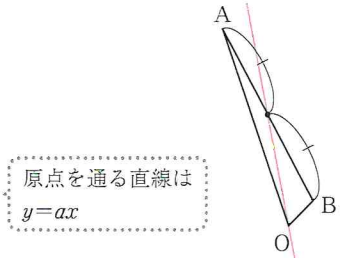


(5) 求める直線は, 原点 O と線分 AB の中点を通る直線である。

$A(-6, 18)$, $B(2, 2)$ であり, 線分 AB の中点の座標は,

$(\frac{-6+2}{2}, \frac{18+2}{2}) = (-2, 10)$ ● x 座標, y 座標をそれぞれたして 2 でわる

$y=ax$ に $x=-2$, $y=10$ を代入すると, ● 原点を通る直線は $y=ax$
 $10 = -2a$ これを解いて, $a = -5$ よって, $y = -5x$



Try

右の図のように, 関数 $y=ax^2$ のグラフ上に 2 点 A, B がある。点 A の座標は $(-1, 2)$ で, 点 B の x 座標は 3 である。次の問いに答えなさい。

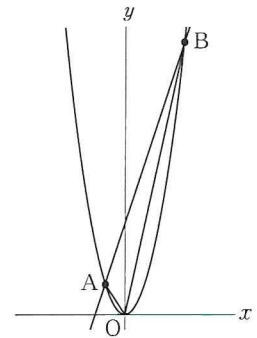
(1) a の値を求めなさい。

(2) 点 B の y 座標を求めなさい。

(3) 直線 AB の式を求めなさい。

★(4) $\triangle AOB$ の面積を求めなさい。

★★(5) 原点 O を通り, $\triangle AOB$ の面積を 2 等分する直線の式を求めなさい。



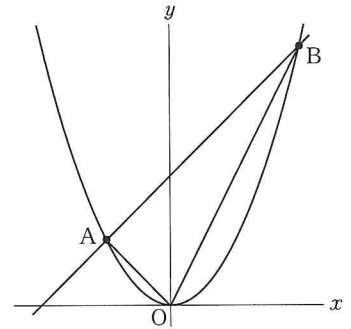
Exercise

次の問いに答えなさい。

(1) 右の図のように、関数 $y=\frac{1}{3}x^2$ のグラフと直線のグラフがあり、2

点 A, B で交わっている。点 A の x 座標が -3 、点 B の x 座標が 6 である。次の問いに答えなさい。

① 点 B の y 座標を求めなさい。



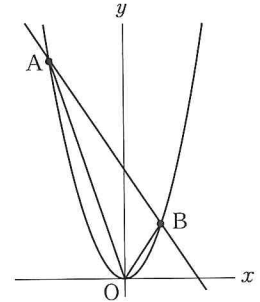
② 直線 AB の式を求めなさい。

★③ $\triangle AOB$ の面積を求めなさい。

★★④ 原点 O を通り、 $\triangle AOB$ の面積を 2 等分する直線の式を求めなさい。

(2) 右の図のように、関数 $y=ax^2$ のグラフ上に 2 点 A, B がある。A の座標は $(-4, 12)$ で、B の x 座標は 2 である。次の問いに答えなさい。

① a の値を求めなさい。



② 直線 AB の式を求めなさい。

★③ $\triangle AOB$ の面積を求めなさい。

★★④ 原点 O を通り、 $\triangle AOB$ の面積を 2 等分する直線の式を求めなさい。

4-12 いろいろな事象と関数

Point!

! $y=ax+b$, $y=ax^2$ などの他にも「 y が x の関数である」といえるものがある。

Warm Up

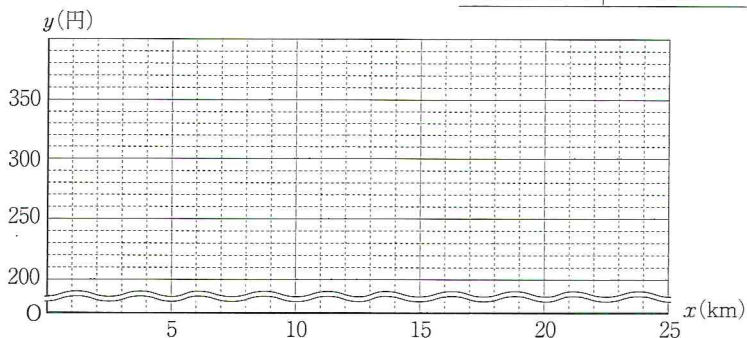
右の表は、ある市の地下鉄の乗車距離 x km と運賃 y 円の関係を表したものである。次の問いに答えなさい。

距離 (km)	運賃 (円)
3km まで	200
7km まで	250
11km まで	290
15km まで	320
19km まで	340
25km まで	360

(1) 乗車距離が 10km のときの運賃を求めなさい。

(2) 運賃が 320 円になるときの x の変域を答えなさい。

(3) x と y の関係をグラフに表しなさい。



解説 (1) 表の 11km までの運賃を答えればよい。
よって、290 円

(2) 表より、11km を超えてから 15km までの間が 320 円の範囲となる。●
 $11 < x \leq 15$

11 km はふくまないことに注意

(3) 表より、

$0 < x \leq 3$ のとき, $y = 200$

$3 < x \leq 7$ のとき, $y = 250$

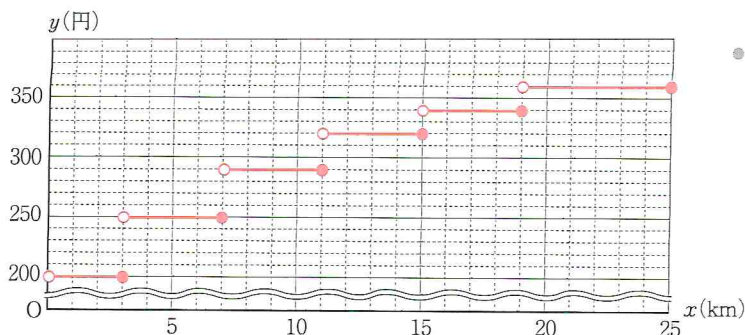
$7 < x \leq 11$ のとき, $y = 290$

$11 < x \leq 15$ のとき, $y = 320$

$15 < x \leq 19$ のとき, $y = 340$

$19 < x \leq 25$ のとき, $y = 360$

となり、グラフに表すと下のようになる。



その値をふくまない場合は○、
その値をふくむ場合は●をかく

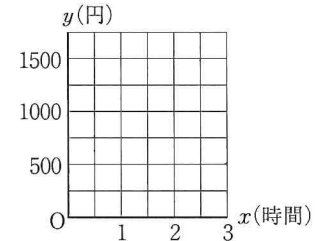
Try

右の表は、ある駐車場の駐車時間と料金の関係を表したものである。次の問いに答えなさい。

時間	料金
1時間まで	500円
1.5時間まで	750円
2時間まで	1000円
2.5時間まで	1250円
3時間まで	1500円

(1) 2時間20分駐車したときの料金を求めなさい。

(2) x 時間駐車したときの料金を y 円として、 x と y の関係をグラフに表しなさい。 作図ページ



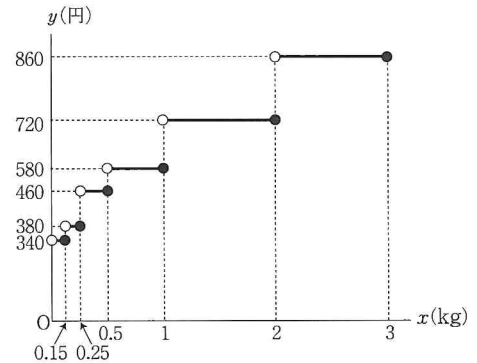
(3) 料金が1000円になるときの x の変域を答えなさい。

(4) y は x の関数であるといえるか答えなさい。

Exercise

次の問いに答えなさい。

(1) 右の図は、宅配便で x kgの重さの荷物を1個送るときの運賃を y 円として、 x と y の関係をグラフに表したものである。次の問いに答えなさい。

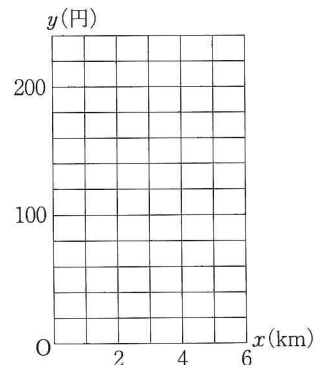


① 1.3kgの荷物を1個送るときの運賃を求めなさい。

② $y=460$ となるときの、 x の変域を求めなさい。

③ 580円で宅配便を送るとき、最大何kgまでの荷物を送ることができるか求めなさい。

(2) あるバス会社の運賃は、2km以内が160円で、その後1kmごとに20円ずつ加算される。 x km乗車したときの運賃を y 円とするとき、次の問いに答えなさい。



① x と y の関係をグラフに表しなさい。 作図ページ

② 2.7km乗車したときの運賃を求めなさい。

③ 200円で最大何km乗車できるか求めなさい。

④ y は x の関数であるといえるか答えなさい。